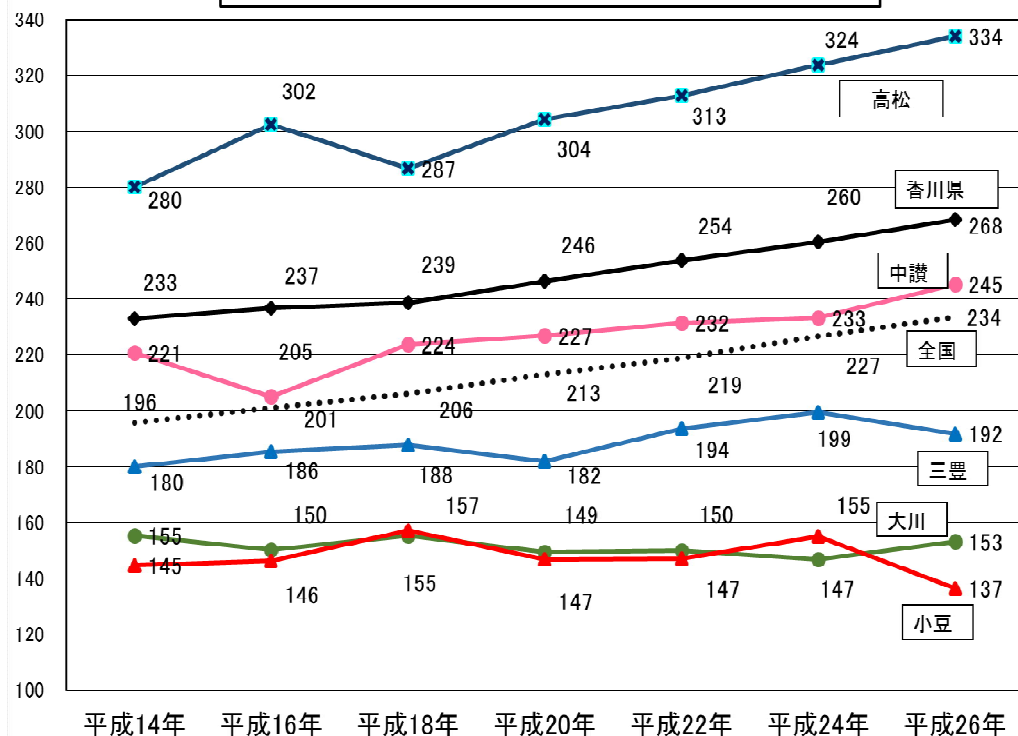


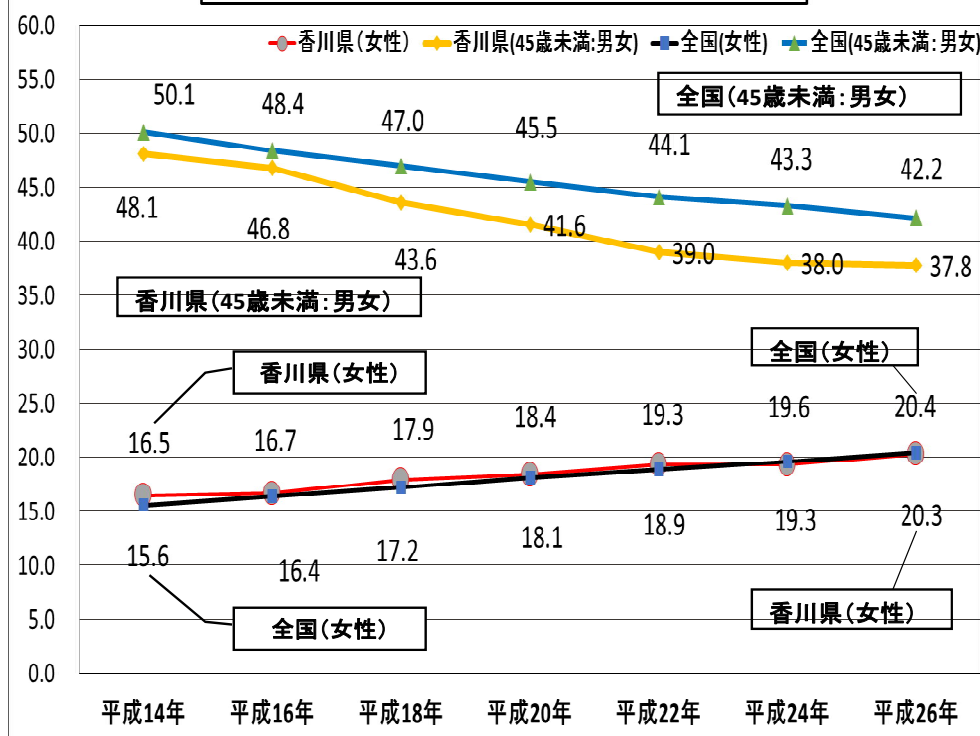
# 香川県の医療従事者数(医師)

- 香川県の医師数は2,632人。人口10万人当たり268.3人(2014年末現在)であり、全国平均233.6人より多い。
- 女性医師の比率は年々増加傾向にあり、約2割である。
- 全国に先行して医師の高齢化が進んでおり、45歳未満の医師の比率は全国平均よりも低い。

人口10万人対医療従事者医師数の推移(人)



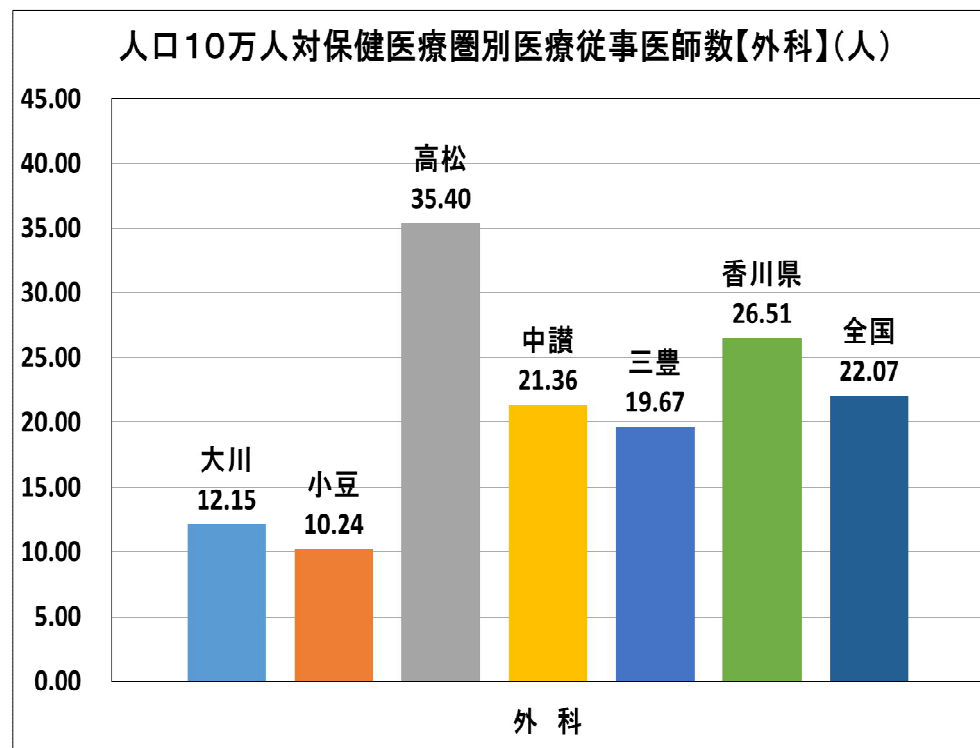
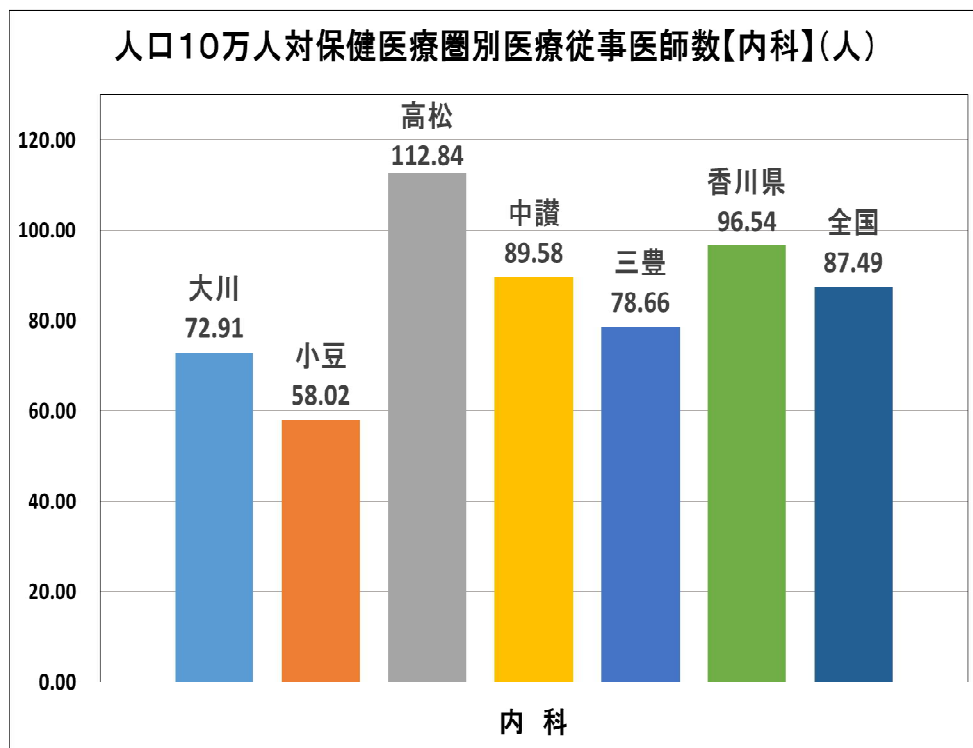
女性医師の比率、45歳未満医師(男女)の比率の推移(%)



(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)

# 香川県の保健医療圏の医療従事医師数(主な診療科①)

- 人口10万人当たりの診療科(内科)医師数については、香川県全体では、全国平均を上回っているが、**大川、小豆、三豊医療圏では全国平均を下回っている。**
- 人口10万人当たりの診療科(外科)医師数については、香川県全体では、全国平均を上回っているが、**高松医療圏以外は、全国平均を下回っている。**



※内科は、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科、アレルギー科、リュウマチ科、心療内科を合わせた医師数

※外科は、外科、呼吸器外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、心臓血管外科、小児外科を合わせた医師数

(資料)医師・歯科医師・薬剤師調査(2014年末現在)